



2020年10月6日

各 位

会 社 名 株式会社放電精密加工研究所
 代 表 者 名 代表取締役社長 工藤 紀雄
 (コード番号 6469)
 問合せ先責任者
 役職・氏名 常務取締役管理部長
 大村 亮
 電 話 045-277-0330

2021年2月期連結業績予想及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年7月7日に未定として公表しておりました2021年2月期通期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年2月期通期連結業績予想の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	11,506	△742	△775	△894	△123.48
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	11,127	△190	△186	△189	△26.19

2. 2021年2月期配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	0.00
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	0.00	22.00	22.00

3. 業績予想の背景並びに配当予想修正の理由

2021年2月期の通期連結業績予想及び配当の予想につきましては、不確定な要素が多く、影響額について見極めることが非常に困難なため、2020年4月7日に公表いたしました通期見通しを2020年7月7日に一旦取り消して未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や足元の業績推移に基づき算定し、通期の連結業績予想並びに配当の予想を公表することといたしました。なお、今回の業績予想においてはウィズコロナの社会・経済活動が今後主要国において継続すると想定しております。新型コロナウイルス感染症拡大による、日本での緊急事態宣言の再発令や、各国におけるロックダウンの可能性を織り込んでおりません。また、当社グループではこのコロナ禍を乗り越えるべく様々な構造改革に着手はじめておりますが、その効果や影響額など合理的な算定ができ次第、速やかに業績の修正を行う予定です。

当社は、株主への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、現在及び今後の事業収益をベースに将来の事業展開や経営体質の強化のために、必要な内部留保資金の確保などを勘案し、配当性向30%を一つの目安として、継続的かつ安定的な利益還元を基本方針としております。

期末配当予想につきましては、当期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当期純損失を計上する見通しである中で、安定的な配当水準を継続する基本方針に変更はないものの、新型コロナウイルス感染症拡大の収束する時期が不透明であるため、手元流動性などを鑑みて期末配当予想を無配とさせていただく予定であります。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社において判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上